

## 第一次行政改革プランの策定について

### ●行政改革に関する取組の抛り所

#### (1) これまで

第一次行政改革大綱及びアクションプラン（平成19年度～平成30年度）

#### (2) 今後

第一次行政改革プラン（平成31年度～平成34年度）

- ・当初は「第二次行政改革大綱及びアクションプラン」として策定する予定であったが、総合計画の基本計画や国の方針との整合を図るため、計画期間は4年間で望ましい。よって、大綱とアクションプランを一体のものとして「第一次行政改革プラン」とする。

### ●策定上の取組

#### (1) 新たな取組の調査

国の施策の動向や社会経済情勢の変化を把握し、それに沿った新たな取組を調査する。

#### (2) 第一次行政改革大綱に基づく取組の検証

第一次行政改革大綱及びアクションプランの検証を行い、今後も継続する取組、改善が必要な取組、終了する取組に区分した上で、第一次行政改革プランにおいても引き続き取り組むべき項目の取りまとめを行う。

### ●策定体制

#### (1) 行政改革推進プロジェクトチーム

- ・役 割：行政改革大綱及びアクションプランの策定に当たる。
- ・構成員：市長、副市長、部長級職員 17名

#### (2) 行政改革推進プロジェクト幹事会

- ・役 割：行政改革の推進に必要な情報又は資料を収集し、及び整理を行い、その結果をチームに報告する。
- ・構成員：課長級職員を中心とする職員 43名

#### (3) 山陽小野田市行政改革推進審議会

- ・役 割：行政の外からの目線に立った意見も取り入れるため、市長の附属機関である行政改革推進審議会において、素案について協議する。
- ・構成員：公募委員を含む委員 11名

## ● 策定の概要

		これまでの取組	今後の取組
1	基本方針の決定	H30 2月 行政改革推進プロジェクトチーム開催 →基本方針の決定	
2	第一次行政改革大綱の検証  ※ 第一次行政改革プランでも継続して取り組むかどうか	H30 3月 各担当課に取組ごとの検証作業を依頼  5月 各担当課提出分を事務局で調整  7月 行政改革推進プロジェクトチームで協議  8月 幹事会で再調整	10月 行政改革推進審議会で意見を聞く  10月 行政改革推進プロジェクトチームで最終調整
3	旧大綱部分	H30 5月 事務局で素案を作成  5月 行政改革推進プロジェクトチームで協議	10月 行政改革推進審議会で意見を聞く  11月 行政改革推進プロジェクトチームで最終調整
	行動計画 (旧アクションプラン)  素案作成	H30 5月 行政改革推進プロジェクトチームで様式を決定  7月 幹事会を開催し、アクションプランの素案を作成	10月 行政改革推進プロジェクトチームで協議  10月 幹事会で再調整  11月 行政改革推進審議会で意見を聞く  11月 行政改革推進プロジェクトチームで最終調整
4	手続き		12月 議会報告  H31 1月 パブリックコメント  3月 策定